

## ブルーミッドファーム

今年の冬は本当に寒い冬でした。日中も気温の上がない日が多かったので、皆様の家の薪ストーブはフル稼働で活躍していたのではないのでしょうか？

ダッチウエストの故郷バーモント州を含むアメリカニューイングランド地方は、緯度がちょうど北海道とほぼ同じで冬は極寒の地。厳しい寒さと多雪の季節の後に毎年迎える春は、自然が、蓄えたエネルギーをきみどり色の芽吹きに、そしてピンクや黄色の花々に変える、美しくダイナミックな季節です。今回は、バーモント州に隣接するマサチューセッツ州北西部の小さな町をご紹介します。

マサチューセッツ州北部のバーモント州との州境にほど近いところに、モンタギュー(Montague)という町があります。コネチカット川流域の町で、I-95や国道2号といったメジャーな道路へのアクセスが良いとは言え、人口約8500人の小さな町です。ここに、大都市ボストンを含むマサチューセッツ西部、ニューヨーク、ペンシルバニア、コネチカットなどから人々が足を運ぶナーサリーがありました。

このナーサリー、"ブルー・ミッド(Blue Meadow)"のオーナー、Brian & Alice McGowanが1987年の10月に初めてモンタギューの古いファームハウスに引っ越してきたとき、庭は腐ったキャベツと花の残骸でいっぱいでした。どうしたら良いものか...アイデアもないまま冬が過ぎ、春になっていちばんはじめに顔を出したのは、淡い黄色のラッパスイセンでした。



ラッパスイセンは20世紀はじめに大変人気がありましたが、その頃植えられたものが種を残してきたのでしょう。そして太陽が大地を暖め始めると、細い小豆色のケマンソウの弦が庭を飾り始めました。小さなグレーグリーンに葉に続き、シャクシャクがのびのびと育ち、間もなくオレンジ色のパビーが手に負えないほどの勢いで咲き始めました。

ブライアンとアリスはこの花たちを注意深く家の周囲に移し、まずは野菜畑の準備にとりかかりました。しかしそこは砂地で、水はけの良いものの植物が育ちません。大量の堆肥を土に混ぜ、乾く前に水をやり、あてにならない天気予報に耳を傾け、いろんな失敗と経験を繰り返しながら、畑を育てました。が、どんなにやってもこの地がシルト質のローム層に変わることはありませんでした。

そんなあるとき、ブライアンが風よけにヨーロッパのイチを植えました。近所の人たちは、これが垣根になる前に年寄りになってしまうよ、などと冗談を言っていました。驚いたことにイチはみるみる成長し、見事な風よけとなったのです。そしてそのイチの垣根は、これまでさまざまな風雨の地だったこの場所に变化をもたらしました。

それから十数年、ブライアンとアリスの熱意と植物に対する高い知識、経験によって、ブルーミッドは著名な園芸家や、ニューヨークタイムス、ウォールストリートジャーナルなど全国紙でも取り上げられる、魅力的なナーサリーに成長しました。ブルーミッドでしか買うことのできない健康な苗や珍しい種類の苗を求めて人々がやってくるようになったのです。

そんな素敵なブルーミッドファームでしたが、ブライアンとアリスは今後より幅広く園芸学の道へ進むために、温室を含む10エーカーのファームを売りに出すことに決めました。周囲からはひどく惜しまれ、地域の新聞記事でも多く取り上げられましたが、それは二人にとって前進のための決意でした。二人は、今後この素晴らしい土地を活かしてくれる新しいオーナーを探しています。20世紀はじめに植えられたラッパスイセンが荒地の中から元気に出てきたこの土地です。きっとブライアンとアリスから受け継ぐ新しいオーナーによって、また次の春にも花々が咲き乱れていることでしょう。



## 英語あそび Can you read these right?

1. We must polish the Polish furniture. (polish-磨く / Polish-ポーランド製の)
2. Since there is no time like the present, he thought it was time to present the present. (present-現在の/差し出す,贈呈する/プレゼント)
3. They were too close to the door to close it. (close-接近した/閉める)
4. The wind was too strong to wind the sail. (wind-風/巻く)
5. The buck does funny things when the does are present. (does-doの三人称-する/-doeの複数形-雌しか, buckは雄しか)

## U.S. Office 便り

DLD US Office では、昨年よりスウェーデン製のマールカスグワイドブランクフローリング(幅広い大変美しい床材-日本では5年前より販売をしています)の販売を開始いたしました。

販売エリアは中部、西部、ニューイングランド地方です。ワシントン州、オレゴン州に販売代理店を作り、現在はカリフォルニア州とネバダ州に新しく代理店を作る活動に入っています。

アメリカで販売されている床材は本当に種類が多く、安い物は日本でよく見かける合板の床から高い物はモザイク模様を施した大変美しい物まであります。多分選択肢は日本の数倍あるかと思われます。私たち DLD US Office がこの厳しい市場になぜ参入したかと言いますと、それはやはりマールカスグワ

美しさです。数ある床材の中でもその美しさは断然光っており、どうしてもこの大きなアメリカという市場で販売していきたくったからです。

2月には日本より三ツ井社長が来て、サンフランシスコエリアで新しく代理店になりたいという6社を訪問しました。

どの会社にも大変喜んでいただきました。特に Rode Brosers という会社は、ホワイトハウスのオーバルルームを始め世界各地の宮殿、ホテル等を手がけた有名な会社で、今後のビジネスが膨らむことを期待しています。

現在新しくマーケティングマネージャーも入り、さらに充実した活動をしてゆこうと思っております。また Walden Pond Times に最新の US 情報を提供していきます。楽しみにしてください。



<http://www.dld.co.jp>

## カスタマーサービスより

### ～薪の乾燥とは？～

日々、お客様のとくを回っていつも思う事は、皆さん薪ストーブで一番大事な薪の乾燥が足りていないなと言う事です。煙突の詰まりを始めとした逆流、バックパフ、煙突周りの汚れ、屋根材の腐食、異臭、これらのトラブル、不具合は薪の未乾燥に起因する物がほとんどだからです。乾燥さえしていれば火力調整も簡単なので燃してしまったり、焚きすぎでストーブを傷めたりする事も少なく煙突も詰まりにくい。乾燥によって薪ストーブの多くの問題は解決します。ストーブ歴10年のベテランも今年初めての初心者も、もう一度薪の乾燥についておさらいしてみましょう。薪を乾燥させるには3つのポイントがあります。

### \*雨に当たらないこと

これは乾燥させる中で絶対の条件です。立派な薪小屋でなくても上からトタン等かぶせるだけで大丈夫です。横殴りの雨で小口が濡れると思いますがすぐに乾くので心配りません。絶対に上から濡れないようにします。

### \*日光に当てる事

家の周りで日当たりがいい所は何をするにも絶好な場所なので、そこを1年中薪のために割くのは難しいですがこれが乾燥のために大事なポイントです。できるだけ努力します。

### \*風が通る事。

これは思っている以上に乾燥させてくれます。壁をしっかりと作った薪小屋や倉庫にしまってしまうと、雨で濡れる事はありますが、空気が動かないためになかなか乾燥が進みません。地面から浮かして必ず風が抜けるようにしておきます。又、ビニールシートで覆ってしまうと蒸れてかびてくるのでこれは避けます。



これら3つの条件をできるだけ満たすように保管してください。この状態にしてから「乾燥」になります。玉切りしたままで何ヶ月も置いてあってもそれは乾燥とは言えません。

束になった薪を購入しても同様です。束になっているので一見すぐに燃やせそうですが、乾燥はまだ十分でない事が多いので出来るだけ早く購入して、3つの条件を満たす薪に保管します。この状態にしてから針葉樹でも最低1年、広葉樹の堅木ならば2年は乾燥させて下さい。皆さまのお家の薪はどうですか？どうしてもこの基準は甘くならがちですが、この乾いた薪あつての薪ストーブです。もう一度我が家の薪を見直してください。(飯島)

## U.S.A.の旅 レポート

2月20日から1週間、私、社長の三ツ井と工事技術担当の唐沢部長、FE事業部の原部長及びUS営業所長のSteveの4名でアメリカオハイオ州クリーブランドにある MTD (全米最大シェア50%を誇るパワープロダクツのメーカー//DLDは日本の輸入販売元です。ヤードマシン、トロイビルト新製機、ヤードマン除雪機を輸入・販売しています。)の本社と、カリフォルニア州ペーカビル



MTD 本社

(ワシントンで有名なナバパレーから20分ほどの距離にある街)にあるシンボリック(ストーブの煙突メーカー)やはり全米シェア NO.1) に行きまして。今回はこの珍道中をレポートいたします。

==クリーブランドはやっぱりワイルドだった==

何と驚いたことに、MTDはクリーブランドキャバリアーズ(NBA全米プロバスケットボール)のスポンサーだったのです。

1日にわたる激しい技術的なミーティングが終わるとなんとMTDはNBAの試合に招待してくれました。そんな予定は聞いていなかったで大変びっくり。まじめな出張が一転して観光気分になってしまいました。

息子たちがバスケットをやっている NBA ファンとしては その日1日の疲れなどはどこかへ飛んでいってしまい、ウキウキで会社を後にしたのです。

会場のクイックンローンアリーナ周辺は既に車と人でいっぱい。なんとか駐車スペースを確保して会場へ行ったのですが、アリーナの横はあの映画「メジャーリーグ」の野球場。そして周辺にいる人々はちょっと野性的な人ばかり。

やっぱりクリーブランド=ワイルドシング。そして頭の中ではあのメロディが浮かんでくるのでした。

会場に入るとすぐ全員にアフロのかつらが配られました。これを全員でかぶり相手チーム「オーランドマジック」を圧倒しようという魂胆なのです。

思ったとおりマジックは会場のワイルドな熱気とクレイジーなブーイングで調子がでず、最終キャバリエの優勢でゲームが進んでいきました。試合を一生懸命見て息子たちに NBA プレーヤーのすごさを報告しようと思っていたのですが、だんだん時間が過ぎるにつれ、ビールと観客を楽しませようと必死な行き過ぎたまでの演出と、周りのドンチャン騒ぎによって、ついにこちらまでお祭り気分になってしまい、最後にはどちらが勝ったかもわからない状況に陥ってしまったのでした。



クリーブランド キャバリアーズ VS オーランド マジック

試合後、遅いディナーに招待され、試合の興奮とワインと時差ぼけでフラフラになってホテルに戻ったのは夜中の12時を過ぎた頃でした。どうやってパッキングをしたのかよく覚えていないのですが、なんとか翌日5時の集合に間に合い、カリフォルニアへ大陸横断の移動に向かうことができました。

つぎの「カリフォルニア ワインとイタリアンのたび」編はまたいつかお届けいたします。

### 追伸

本当は 朝から夕方まで お昼もサンドイッチを片手にミーティングをしていた まじめでハードな1日でありました。名誉のため、



## 4月23日(日)メンテナンス講習会開催!!

### ～長野・郡山～

昨年10月のストーブ祭を機に喜久田町に移転OPENした郡山ショールーム。おかげさまでお越しいただくオーナー様も増えてきて大変嬉しく思います。今年はこの郡山ショールームでも、初めて講習会を開催させていただきます。長野県では遠く、興味を持ってなかなか参加いただけなかったオーナー様、ぜひ講習会がてら一度ショールームに遊びに来て下さい。日頃? ?と思っているストーブのこと、薪のこと、何でも聞いて下さい。



長野もただいま詳細思案中です。お楽しみに!!  
メンテナンス講習会の詳細は、別紙もしくはホームページに掲載しています!!  
ご参加申込み締め切りは、郡山4/14(金)、長野4/19(水)まで。  
←郡山ショールーム

## INFORMATION!

- オーナーズクラブ  
今年度プログラム開始...  
4/1(土)～
- 2006 メンテプログラム発表  
キャパ→5月12日〆切!
- 2006 薪プログラム発表  
キャパ→6月30日〆切!  
\* 各プログラムは別紙を  
ご参照下さい。
- メンテナンス講習会開催...  
とき 4/23(日)  
場所 長野・郡山各ショールーム  
時間 AM10:00～



本 社 長野県伊那市大字伊那部 7673 Phone0265-73-6838 Fax0265-78-9641  
ショールーム 東京 東京都港区南青山1-15-22-102 Phone03-5410-8557 Fax03-5410-8559  
長野 長野県伊那市西春近上島 1122-2 Phone0265-73-1773 Fax0265-73-1793  
郡山 福島県郡山市喜久田町卸 1-86 Phone024-959-5559 Fax024-959-5539  
DLD International 1106 Harris Ave.Suite310 Bellingham, WA 98225-7037 USA

